



## 弟子の掟⑫

---

シリーズ～弟子道～  
2011/10/2

## マタイ福音書7章7～14節

---

- 7「求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。そうすれば、開かれる。8 だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。
- 9 あなたがたのだれが、パンを欲しがる自分の子供に、石を与えるだろうか。10 魚を欲しがるのに、蛇を与えるだろうか。11 このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして、あなたがたの天の父は、求める者に良い物をくださるにちがいない。

## マタイ福音書7章7～14節

---

- 11 このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして、あなたがたの天の父は、求める者に良い物をくださるにちがいない。
- 12 だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」
- 13 「狭い門から入りなさい。滅びに通じる門は広く、その道も広々として、そこから入る者が多い。14 しかし、命に通じる門はなんと狭く、その道も細いことか。それを見いだす者は少ない。」

## 有名な3大聖句

---

- 「求めよさらば与えられん」
- 「人にしてもらいたいことは…」〈黄金律〉
- 「狭き門より入れ」
- それぞれに有名な言葉だけれど、それだけでは十分に意味をなさない！
- これまでの掟と併せて考え、これまでの掟のまとめ、あるいは「コツ」と考えるべし！

## これまでの掟

---

- <目標①> 地の塩, 世の光となりさい
- <目標②> 律法学者やファリサイ派の義にまさりなさい(豊かな義を実現する)
- 兄弟を「愚か者」扱いしてはいけない
- すべての人と良い関係を保ちなさい
- 結婚関係を清く保ちなさい
- 弱い立場の人を守りなさい
- 人に誠実であり, 神に誠実でありなさい

## これまでの掟

---

- 復讐してはならない(むしろやられなさい)
- 敵を愛しなさい
- 良いことをするときには密かにやりなさい
- 祈る時は天の父に必要なことを祈りなさい
- 宝は天に積みなさい
- 正しい金銭感覚を持ちなさい

## これまでの掟

---

- 自分の体に関することを思い悩むな
- 何よりもまず、神の国と神の義を求めなさい
- 明日のことを思い悩むな
- 人を裁くな。まず自分の目から丸太を除け

## 求め、探し、たたきつづけなさい

---

- 神の国とその義を求め続けなさい
- 正しいお金の使い道を探し続けなさい
- 天の国の門をたたき続けなさい
- 「弟子道」は完了することはない。求め続け、探し続け、たたき続けなければならない
- しかし、求めるものには、「あなたがたの天の父は、求める者に良い物をくださるにちがいない」



## してほしいようにする<黄金律>

---

- 兄弟を「愚か者」扱いしない
- 自ら謝罪し、良い関係を保つ
- 弱い人の立場に立つ
- 誠実である
- 復讐しない。敵をも愛する。
- 人を裁かず、まず自分を裁く

## 狭い門から入る

---

- 良いことは密かにやる
- 宝を天に積む(神と人のために使う)
- 敵を愛する
- 「命に通じる門はなんと狭く、その道も細いことか。それを見いだす者は少ない。」
- 弟子の進む道は細く、見つけにくい
- 自分にとって困難な方、つらい方を選び、忍耐して進み続けるなら、地の塩となり、律法学者の義にまさる豊かな義を実現できる

## もう一度黄金律

---

- 「だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」(7:12)
- 「律法と預言者」とは旧約聖書全体のこと
- 黄金律を守るなら、旧約聖書全体の教えを守ることになる
- あなたは人にどうしてもらいたいのですか？